

## ラグビーワールドカップ 2019™の対戦カード決定に対する

### 釜石市長コメント

このたびラグビーワールドカップ 2019 の対戦カードが決定され、岩手県・釜石市では、

・ 9月25日(水) 14:15 プールD: フィジー 対 アメリカ地区2

・ 10月13日(日) 12:15 プールB: アフリカ地区1 対 敗者復活予選優勝チーム

の2試合の開催が決定しましたことを、たいへんうれしく光栄に存じます。

ラグビーワールドカップリミテッド様、ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会様ならびに関係各所の皆様に心から御礼を申し上げまして、参加選手の皆様がベストパフォーマンスを発揮できるよう環境整備に邁進して参ります。

また、全国各地あるいは世界中から釜石市に対する応援・支援など、様々な形でお力添えをいただきました皆様に心より感謝を申し上げます。2019年を、世界の皆様に感謝の気持ちを表明する好機と捉えまして、心して取り組んで参りたいと存じます。

東日本大震災発生から、間もなく6年8か月となりますが、ようやく復興が総仕上げを迎える時期にあたり、当市の誇りであるラグビーを活かした取り組みとしてラグビーワールドカップ 2019 を開催できますことは、たいへんな喜びです。

当市の掲げておりますオープンシティの考えにそった交流人口の増加、海外交流を通じた人材育成と産業活性化を達成できる機会も増え、インバウンド推進にとって、またとなり好機となります。大会開催に向けて、地域住民と一体になり、力を合わせて取り組んで参りたいと存じます。

共同開催の岩手県とともに、しっかりと重責を担い、被災市町村、被災三県さらに東北6県と連携協力をはかり、地域一体となって取り組みを続けたいと考えます。

この挑戦が、釜石市のみならず、三陸沿岸地域全体の再生と、子どもたちはじめ地域住民全員の、未来への希望につながっていくものと信じております。

重ね、皆様のご厚情に深く感謝を申し上げますとともに、今後とも、引き続きご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年11月2日

釜石市長 野田武則